

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域密着型施設だが、コロナ禍以降地域との関わりが少ない。	地域の方との交流できるようにする。	地域で行う催し(作品展等)に出展し、会場に行き交流をする。	12ヶ月
2	6	法人内で身体拘束適正化検討委員会は組織されているが、事業所職員が1人も所属していない。	グループホーム職員も委員会に所属する。	委員会メンバーを検討するか、人事異動等でホーム職員も委員会に所属できるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。